

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第7号

第7週(2月11日～2月17日)

発行年月日:平成14年(2002年)2月26日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (7週)	累積報告数 (1週～7週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	2	4
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	0	5
	急性ウイルス性肝炎	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	2
	後天性免疫不全症候群	0	0	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	0	0	6
	レジオネラ症	0	0	1

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	7週	増減	1週～6週
インフルエンザ	6.77		3.46
咽頭結膜熱	0		0.01
A群溶連菌咽頭炎	0.23		0.47
感染性胃腸炎	5.03		4.16
水痘	2.00		1.94
手足口病	0.16		0.22
伝染性紅斑	0.23		0.50
突発性発疹	0.39		0.42
百日咳	0		0
風疹	0		0.01
ヘルパンギーナ	0		0
麻疹	0		0.07
流行性耳下腺炎	1.19		0.77
急性出血性結膜炎	0		0.02
流行性角結膜炎	0.14		0.48
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0
無菌性髄膜炎	0		0.07
マイコプラズマ肺炎	0.14		0.38
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、平成14年1週～6週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

* 太字は、今週の注目される疾患です。

3) 今週のトピックス

「インフルエンザB型」が検出(2月21日、公表)
流行性耳下腺炎が増加傾向

滋賀県における定点当たり患者数について、平成14年1週～6週の平均と平成14年の7週を比較すると、インフルエンザ、感染性胃腸炎、水痘、流行性耳下腺炎に増加傾向が見られます。また、流行性耳下腺炎については、第3週から増加が継続しています。全国の定点当たり報告数も増加しており、沖縄県、山形県、長野県、石川県で多く報告されています。第3週からの地域分布は下記のグラフのとおりです。また、第7週の保健所別定点当たり患者数を表に示します。

流行性耳下腺炎の地域分布

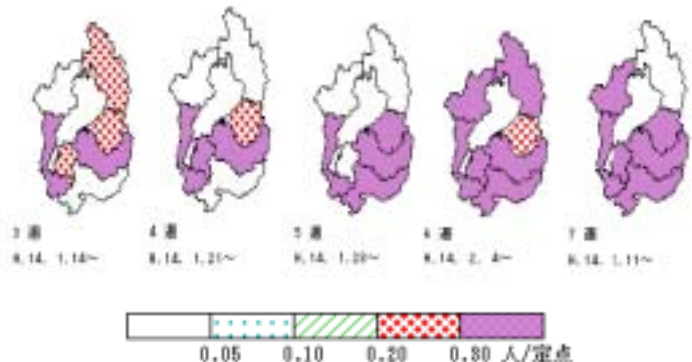
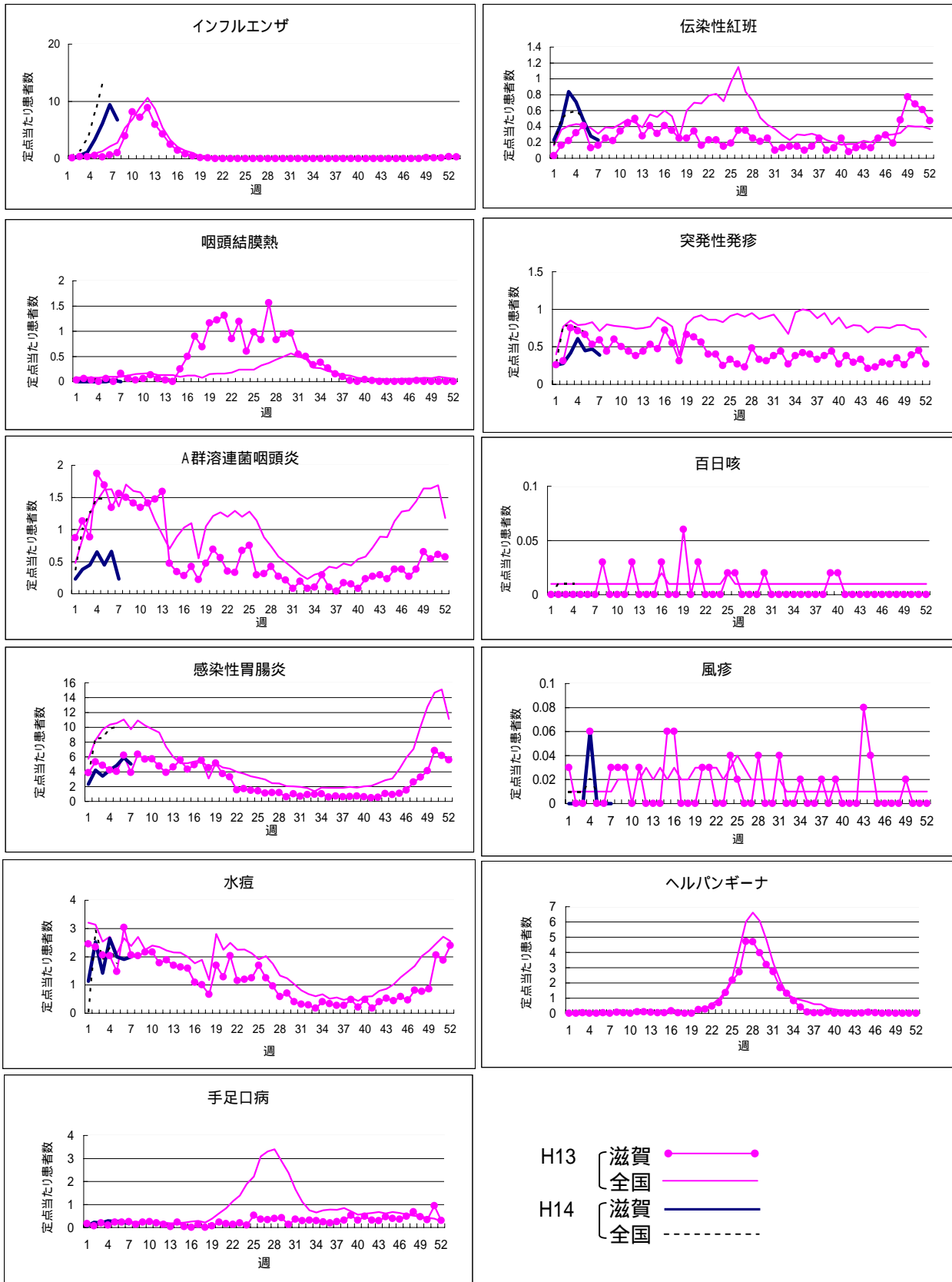


表 保健所別定点当たり患者数(平成14年7週)

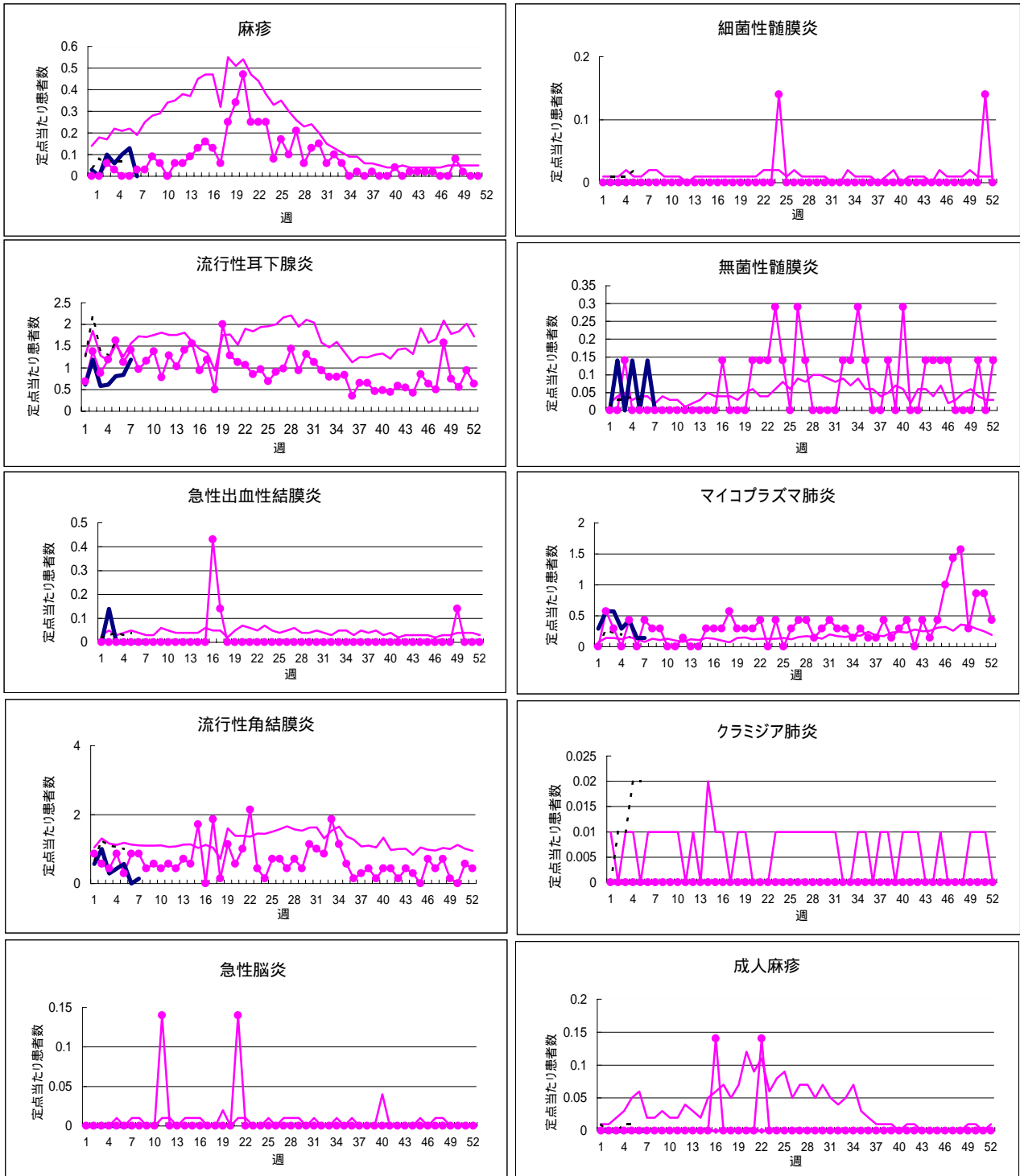
保健所	定点当たり患者数	保健所	定点当たり患者数
大津保健所	1.00	彦根保健所	0.50
草津保健所	0.80	長浜保健所	0
水口保健所	2.25	今津保健所	0.50
八日市保健所	2.80		

全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第7週)



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第7週)



H13 { 滋賀 ●——●
 { 全国 ————
 H14 { 滋賀 ————
 { 全国 - - - - -